

こども部会

部会長 藤村和広 副部会長 塩手奈緒子 執行委員 尾沼友子
執行委員 藤田圭子 執行委員 府川裕一 療育C 熊谷恵子
療育C 安川健治 ケアマネ連絡会 相談員 樺沢直子 相談員 本藤雅奈美
相談員 小池昌代 長野市障害福祉課担当者 中村賢治 運営委員会 小島健一

1、年間テーマ

事業所等活動報告会

2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	部会のテーマ	主な内容
月	日				
9	4	にじいろ	20	乳幼児期支援連絡会	長野市こども相談室より事業報告
	20	にじいろ	19	学齢期支援連絡会	放課後等デイサービス事業報告 「にじいろキッズらいふ他」 「こどもプラス長野青木島教室」
10	28	にじいろ	13	乳幼児期支援連絡会	児童発達支援事業報告 「こども発達支援センターBee」 「あすなるクラブ」
11	28	にじいろ	16	学齢期支援連絡会	放課後等デイサービス事業報告 「歩楽里」・「ウィズ発達支援センター」
12	23	にじいろ	19	乳幼児期支援連絡会	児童発達支援事業報告 「ひふみ北長野教室」 「にじいろキッズらいふ」
1	28	にじいろ	20	学齢期支援連絡会	放課後等デイサービス事業報告 「はびねす」・「もりときピコ」
2	18	にじいろ	15	全体会	年度の活動報告及び 来年度の取り組みについて

3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

- ・「情報ツゥー」の発行
- ・ながの子ども・子育てフェスティバルへの参加

4、課題について

今年度は各事業所から事業報告をしていただきました。その中で、それぞれの課題についても報告していただき意見交換を行いました。内容は(3)のとおりです。

(1) 主な検討課題

児童発達支援、及び、放課後等デイサービスの利用にあたって、出入り口のプロセスのあり方、内外連携のあり方について

(2) 検討の目的と結果(現状)

乳幼児支援のあり方について、児童発達支援事業所、保育園、幼稚園、保育園等巡回支援者等の共通認識が図られていない。

放課後等デイサービスの利用について、未だに新規受け入れが困難な状況があること、利用児童の他事業所の併用先、学校との連携が難しく支援の統一性が保てない。卒業後の日中活動や余暇支援について行き先がなくなっている。

(3) 引き続き検討が必要とされる課題

児童発達支援

- ・乳幼児期における支援機関同士の支援等の共通認識について
- ・保育園等との併用利用及び移行について

放課後等デイサービス

- ・学校、併用事業所との連携について
- ・新規受け入れの困難さについて
- ・卒業後の行き先について

(4) 部会の運営体制について

- ・今年度の課題をコアに掘り下げることが目的とした部会運営をしていただける体制になってほしい。できれば今年度の執行委員で継続できる方は継続していただきたい。
- ・放課後等デイサービス、児童発達支援両事業の事業所連絡会を設けてほしいとの意見があり、こども部会内に設置できればと考えています。
- ・幼児期、学齢期それぞれに支援関係機関の担当者、もしくは責任者を入れた会合を定期的に持てるようしていきたい。

5、総括(1年間を振り返って)

- ・各事業所等から実践報告をいただき、それぞれの持っている課題に共通点があることがみえてきたと思います。上記の課題について一つでもいい方向に行けるよう来年度以降の取り組みが重要になると感じる1年でした。